

ユアサ商事株式会社 会社案内
YUASA TRADING CO.,LTD. COMPANY PROFILE

社会課題を解決する

つなぐ 複合専門商社グループ

当社グループの創業は1666年(寛文6年)、2026年に360周年を迎える日本でも有数の歴史を持つ企業です。長い歴史を通じ、当社グループは「誠実と信用」「進取と創造」「人間尊重」という3つの企業理念を守り続けてきました。この企業理念は、現代でいうサステナビリティやイノベーション、さらにエンゲージメントの要素が含まれており、私自身が重要な経営判断をする際には、常にこの企業理念に立ち返っています。

その企業理念をベースとし、当社グループの価値を最大化するための中期経営計画が「Growing Together 2026」です。本計画では「つなぐ」イノベーションによりビジネスを変革させ、専門商社としての新たな存在価値の創造を目指してまいります。「つなぐ」イノベーションとは、モノづくり、すまいづくり、環境づくり、まちづくりの分野において、主要約6,000社の仕入先さま、主要約20,000社の販売先さまと、人、モノ、カネ、技術、情報、データを「つなぐ」ことで社会課題を解決する当社独自のビジネスモデルです。このビジネスモデル変革に向けた土台作りとして、風土改革、DX推進、サステナビリティ推進に取り組んでおります。

創業400年を見据え、「つなぐ」イノベーションが常態化した企業グループへ変革し、ステークホルダーの皆さまとともに企業価値向上を目指してまいります。

引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 田村博之



企業理念

〈誠実と信用〉

ユアサ商事グループは、地球環境との調和を基軸として、世界のいかなる国、地域においても双利共生の環境を重視し、企業活動を通じて、より人間らしい豊かな社会づくりに貢献します。また、世界の多様な民族、宗教、文化、習慣、制度に対する認識と理解の上に、公正かつ堅実・誠実な活動を通じて、信頼され認められる企業の確立に努めます。

〈進取と創造〉

ユアサ商事グループは、事業領域を弾力的かつ社会のニーズによつて的確に把握し、イノベーションを志向する先進企業集団の形成を目指します。また、優れた技術・製品の導入及びシステム、サービスの開発を行い、専門分野に精通した部門あるいはグループ企業を通じて、無駄のない合理的な方法によって、顧客の皆さまに満足を提供します。

〈人間尊重〉

ユアサ商事グループは、社員の個性と権利を尊重するとともに、相互信頼と協調の精神に立脚した組織とルールのもとに、起業家精神と革新的な発想を追求し、実践できる職場環境の形成に注力します。社員は、各自の目標と責任を明確にし、成果を追求するとともに、事業活動において創造性を発揮することによって経営を分担します。会社は、活動の成果に対しては成果配分を徹底し、社員の貢献に応えます。

会社概要

会社名 ユアサ商事株式会社
英文会社名 YUASA TRADING CO.,LTD.
代表者 代表取締役社長 田村博之
本社所在地 〒101-8580 東京都千代田区神田美土代町7番地

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
証券コード 8074
事業年度 4月1日から翌年3月31日(決算期3月)
主要取引銀行 三井住友銀行、三菱UFJ銀行、りそな銀行、三井住友信託銀行

数字で見るユアサ

創業

1666年
(寛文6年)

設立

1919年
(大正8年)

従業員数

〈連結〉 2,621名
(単体 1,184名)

事業所数

〈国内〉 135拠点
(単体 国内 31拠点) | 〈海外〉 10カ国 23拠点

グループ会社数

〈国内〉 23社 | 〈海外〉 12社

資本金

20,644百万円

売上高*

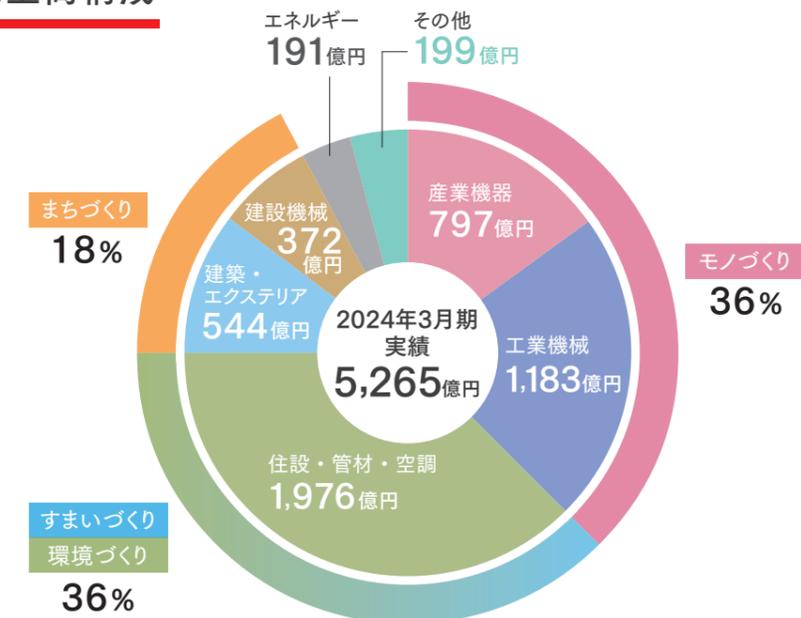
526,569百万円
※収益認識基準適用後

経常利益

15,737百万円

(2024年3月末時点)

セグメント別売上高構成



ユアサ商事のあゆみ

当社の歴史は、1666年(寛文6年)
徳川四代将軍家綱の時代までさかのぼります。
炭屋としての創業と、5年目にしての打ち刃物問屋への転業が、
その後350年続く機械、工具、機器などの
ハードウェアの取扱いの発端となった
当社最初のイノベーションとなりました。
以来、業界の先駆者としてイノベーションへの挑戦を続けています。

2009

社会課題解決ビジネスへの挑戦

「事業を通じた地球環境への貢献」を目的に、環境・省エネルギー事業をスタート。2013年からは業界に先駆けレジリエンス(防災・減災・BCP)ビジネスを本格化させ、どちらも売上規模 300億円以上のビジネスとして拡大しています。



1919

湯浅七左衛門商店を設立

明治維新で散髪が許可されると、バリカンやラシャ切狭、散髪鋏の需要が創出。いち早く目をつけ、輸入して国内に届けたほか、金物の国産化にも挑戦し蝶番とフライパンの初の国産化に成功しました。



1666

創業

創業当初、庄九郎は刀鍛冶に木炭を卸していましたが、戦国時代が終わり刀鍛冶が次々と鉄や包丁鍛冶に転業するのを見て創業5年目に木炭商を廃業し、第二の創業として打ち刃物商を興します。これが当社の原点となっています。



1978

「機械と住宅」のシステム商社として始動

販売先ネットワーク「ユアサやまづみ会」、仕入先ネットワーク「ユアサ炭協会」の主催・協賛によるプライベート展示会「グランドフェア」を開催。金物問屋から「機械と住宅」のシステム商社としての道を歩み始めました。



1780

良品奉仕の精神 誕生

商才に富んだ六代目は、切れ味抜群の剃刀に「炭屋* 請合いなし」(品質保証しない)と刻印し、東海道の宿場町にばらまきました。使ってみるとその切れ味の素晴らしさに驚き、炭屋の請合うものがどれほどの切れ味だろうかと評判となり、全国的にその名が知れ渡ったといいます。
※炭屋：当社の江戸時代の屋号



2023

Growing Together 2026スタート

「ユアサビジョン 360」実現のための最終ステージとして、2023年4月から3ヵ年を対象とする中期経営計画「Growing Together 2026」を推進しています。



誠実と信用 進取と創造 人間尊重
企業理念
Growing Together 2026 の骨子

2021

サステナビリティ宣言 策定



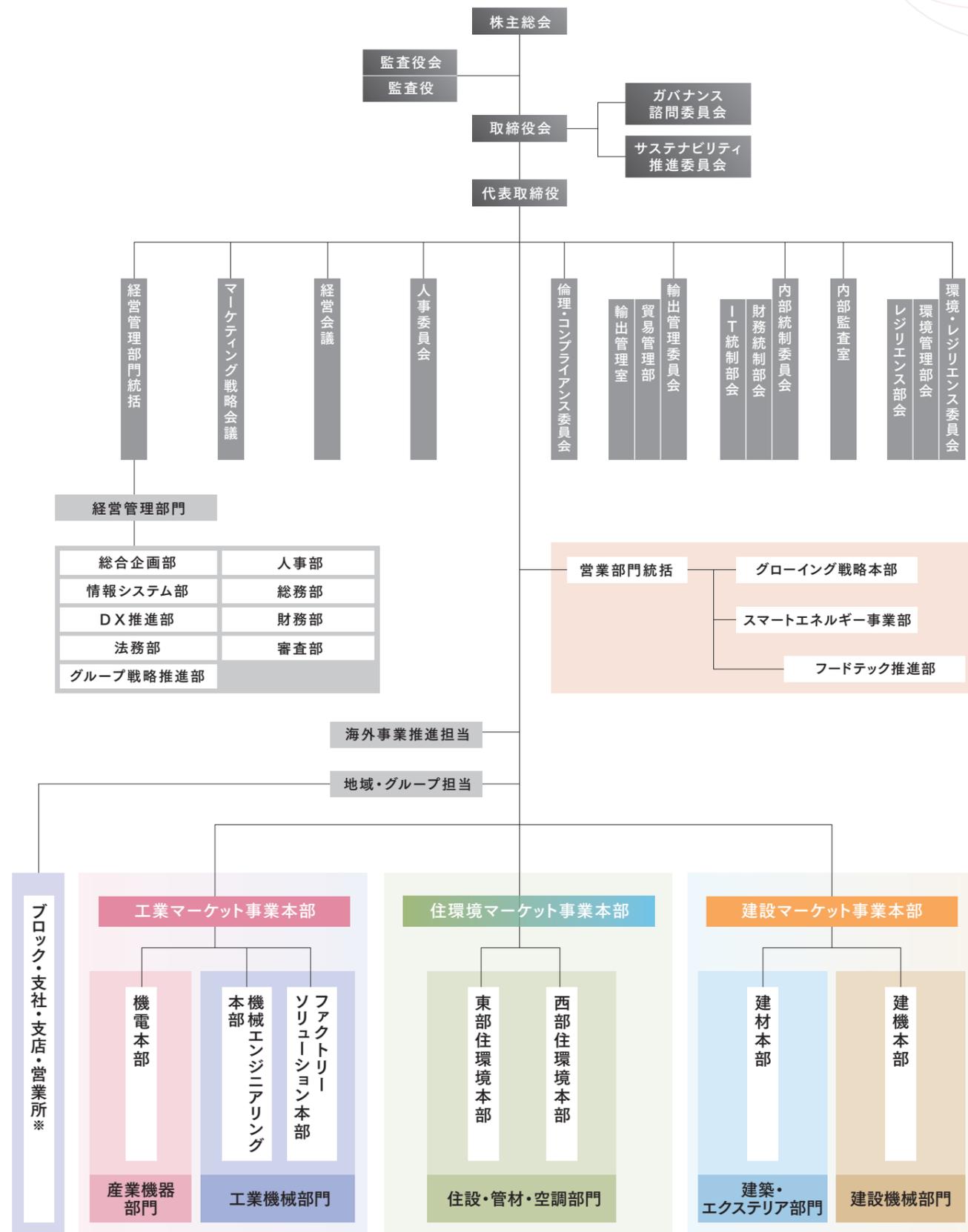
2020

「つなぐ」複合専門商社グループへ

2026年の創業360年を見据え、モノ売りからコト売りへの事業構造改革を目指す長期ビジョン「ユアサビジョン360」を発表。2020年にはキャッチフレーズとして「「つなぐ」複合専門商社グループ」を制定し、グループの総合力を発揮した「つなぐ」イノベーションの創出による社会課題の解決を目指しています。



組織図



組織図の詳細は当社ホームページをご参照ください。



※支社・支店・営業所の詳細はP14をご参照ください

「モノづくり」「すまいづくり」「環境づくり」「まちづくり」の分野で、
お取引先さまとともに、モノやコト、商品やシステムを「つなぐ」ことで
社会課題を解決します。

ビジネスフィールド

モノづくり

工業マーケット事業本部

- 産業機器部門
 - 切削工具
 - 機械要素部品
 - 物流・保管機器
 - 検査・測定機器
 - 環境関連機器
 - 通信インフラ
- 工業機械部門
 - 工作機械
 - 工作機械周辺機器
 - 鍛圧板金加工機械
 - 専用機械
 - ロボットシステム等省力化機械
 - IoT/DXシステム

すまいづくり 環境づくり

住環境マーケット事業本部

- 住設・管材・空調部門
 - 住宅設備機器
 - 流体設備・配管資材
 - 空調設備機器
 - 衛生設備機器
 - 環境創エネ機器

まちづくり

建設マーケット事業本部

- 建築・エクステリア部門
 - 景観資材
 - 住宅エクステリア
 - 外装建材
 - 建築金物
 - 内装・インテリア
 - 土木資材
- 建設機械部門
 - 土木・建築・道路機械
 - 土木・道路資材
 - 仮設資機材・作業機器
 - 動力源・溶接機
 - 情報機器
 - イベント関連商品

その他

その他

- その他(エネルギー・消費財・木材)
 - 石油製品
 - 家電(扇風機、加湿器、コタツなど)
 - 木材製品

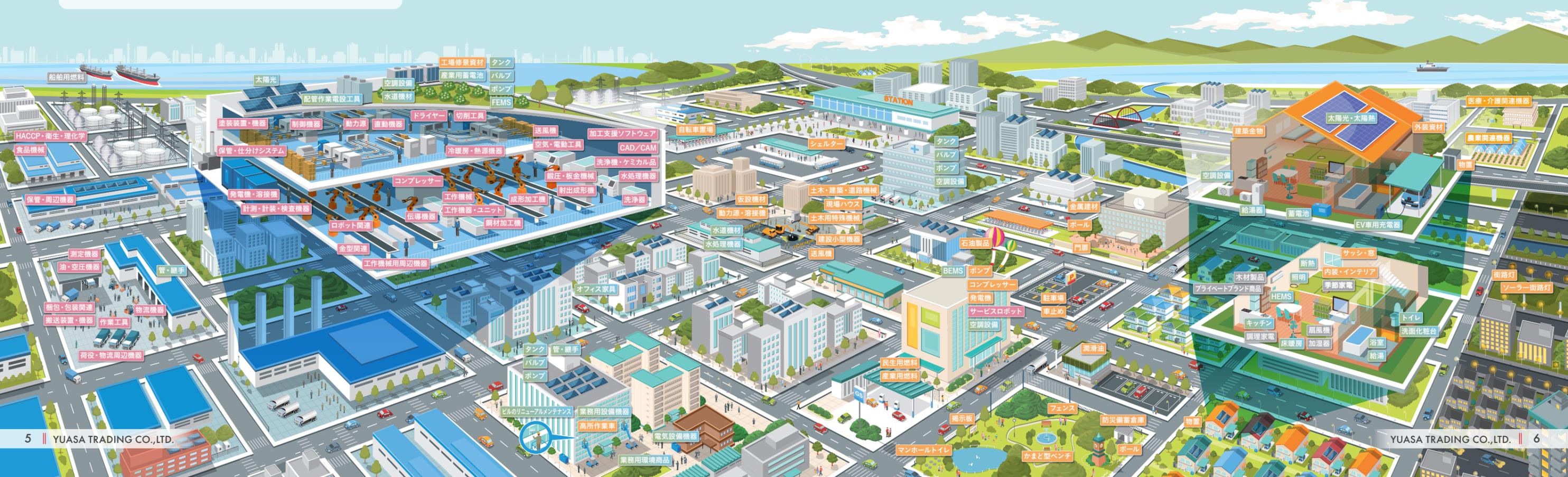
幅広い分野の多様な商品ラインナップから、
すばやく、欲しい商品を検索できます。

欲しいモノ 何でもそろう

Growing Navi

産業とくらしの情報プラットフォーム

URL: <https://www.growingnavi.com>



部門別紹介

「モノづくり」「すまいづくり」「環境づくり」「まちづくり」に関わる当社グループのコア事業を部門別に紹介します。

工業マーケット事業本部

産業機器部門

産業機器部門では、日本の「モノづくり」を側面から支える切削工具、制御・測定機器、マテハン機器を、全国に広がる独自のIT&サプライチェーンを活用しスピーディに供給しています。また、商品単体の提案だけでなく、業界トップクラスの品揃えとコンサルティングノウハウにより、製造ライン全体にワンストップソリューションを提案しています。エネルギーや運用の改善などに着目し、高効率で省力化されたサステナブルな生産環境を実現します。



関連する
グループ会社

- 株式会社国興
- 中川金属株式会社

工業機械部門

工業機械部門では、工作機械をお客様のニーズに合わせてカスタマイズ提案を行うとともに、生産ラインが最適に稼働するためのソリューションを提案しています。また、エンジニアリング機能を持つグループ会社との連携により、新設・既設の設備・機器のレイアウトや、高効率化・省力化を実現する最適な生産システム構築を行っています。世界に広がるグローバルネットワークと貿易業務ノウハウ、国内と海外が連携したサポート体制により、お客様の海外現地工場への商品納入もサポートしています。



関連する
グループ会社

- ユアサネオテック株式会社
- ユアテクニカ株式会社
- ロボットエンジニアリング株式会社
- 海外グループ会社（P14 参照）

建設マーケット事業本部

建築・エクステリア部門

建築・エクステリア部門では、ビル、商業施設、マンションなどの建築物に関わる建築資材や、道路、橋梁、公園などの公共インフラに関わる景観、土木資材、戸建住宅やマンションなどの外廻りに設置するエクステリア資材など「まちづくり」に関わる建設資材全般を取り扱っています。また昨今多発している水害や地震などの災害から生活を守る商品も数多く取り揃え、レジリエントな社会の実現を支援しています。



建設機械部門

建設機械部門では、土木、建築工事に必要な建設機械や道路舗装機械から周辺資材まで、国内外の幅広い商品ラインナップにより、お客様のご要望に応じた提案が可能です。併せて、昨今の建設現場の労働力不足や地球温暖化対策など社会課題を解決する、IoTやAIを活用したオリジナルの商品開発を行っています。また中古建設機械オークションを行う「YUMAC（ユーマック）事業」を通じ、高品質な日本製の中古建設機械や周辺機器をグローバルに販売しています。



関連する
グループ会社

- ユアサマクロス株式会社
- 富士クオリティハウス株式会社
- 株式会社丸建サービス

住環境マーケット事業本部

住設・管材・空調部門

住設・管材・空調部門では、キッチンや浴室などの住宅設備機器、ポンプやバルブなどの管材商品、ビルや商業施設などの空調機器及び工場のユーティリティ設備など幅広い分野にわたって、設備改善の提案を行っています。また、戸建住宅向けの太陽光発電設備に加え、非住宅分野のビル等でも創エネ・省エネ設備を活用し、お客様のカーボンニュートラルをサポートしています。施工を専門とするグループと連携し、提案・販売・施工・管理・メンテナンスに至るまで一貫した技術とサービスを提供しています。



関連する
グループ会社

- フシマン商事株式会社
- 株式会社高千穂
- 友工商事株式会社
- 浦安工業株式会社
- 株式会社サンエイ
- 株式会社マルボン
- ユアサクオビス株式会社
- YUASA ENGINEERING SOLUTION (THAILAND) CO.,LTD.

その他（エネルギー・消費財・木材など）

エネルギーを扱うユアサ燃料では主にガソリンスタンドの運営を行い、カーメンテナンス等のサービスも拡充しています。ユアサ木材では木材の輸入販売のほか、国産材の販売も拡大しています。ユアサプライムでは、ホームセンターや家電量販店向けの生活家電の販売に加え、インターネットサイト「ユアサプライム.com」でも販売しています。ユアサシステムソリューションズでは、情報システムのトータルサポートを行うなど、幅広い領域で展開しています。また、connectome.design と資本業務提携をし、AI 活用戦略コンサルティングを行っています。



関連する
グループ会社

- ユアサ木材株式会社
- ユアサ燃料株式会社
- 中部アイビー株式会社
- ユアサビジネスサポート株式会社
- ユアサプライム株式会社
- ユアサシステムソリューションズ株式会社
- connectome.design 株式会社（持分法適用会社）

（2024年5月末時点）

成長戦略

これまでの事業で培った強み(商品・ソリューション)を展開し、既存事業の拡大と、新たなマーケットとなる新事業の拡大を目指します。

成長戦略の9つの分野



海外・グリーン・デジタルは市場の拡大が見込まれる分野であり、部門問わず当社グループ全体で推進する事業として一層拡大させていきます。その他の6つの分野は「エリアや組織別に推進するターゲット市場・チャレンジ領域」と位置づけています。中でも、介護・医療、食品、農業は人が生活していくうえで欠かせない分野であり、当社にとっての新たなマーケットとして成長させていきます。

成長戦略の推進組織

グループ会社を含めた部門横断で成長戦略を推進するための3部門を紹介します。

グローイング戦略本部

新事業開発部 YES (YUASA ENVIRONMENT SOLUTION) 部
 レジリエンス&セキュリティ室 総合エンジニアリング室 からなり、成長戦略の推進組織として、部門・エリア横断での戦略立案や情報共有を行い、サポートしています。
 総合エンジニアリング室には、建築・施工に関する有資格者が多数在籍し、技術集団としてグループのエンジニアリング機能の軸を担っています。



スマートエネルギー事業部

スマートエネルギー部
 太陽光発電をはじめとする新エネルギーに関する事業を推進しています。



新流通ビジネス部
 部門横断で EC ビジネスを展開するお客様向けに当社の豊富な商品やサービスを提供しています。

フードテック推進部

食品工場が抱える課題を解決するため、当社グループの総合力を活かし食品製造用機械から工場の物流・空調設備までトータルで提案しています。また、「つなぐ」イノベーションを実現する当社オリジナルのソリューションを推進していきます。



中期経営計画「Growing Together 2026」

当社グループは、2026年の創業360周年を見据えた「ユアサビジョン360」実現のための3rdステージとして、2023年4月から2026年3月までの3ヵ年を対象とする中期経営計画「Growing Together 2026」を推進しています。「つなぐ」イノベーションによりビジネスを変革させ、複合専門商社としての新たな存在価値の創造を目指していきます。

詳しくは当社ホームページをご参照ください。



つなぐソリューション事例

当社グループの4つの事業領域「モノづくり」「すまいづくり」「環境づくり」「まちづくり」の分野には、様々な社会課題があります。マーケットのニーズを捉え、モノとモノ、モノと情報、モノと技術と人など、あらゆるものを「つなぐ」ことで、付加価値を創り出し、社会課題を解決するための「つなぐ」イノベーションを目指しています。

2024年問題

物流自動化

動画で
ご覧いただけます



ピッキング用自動搬送システム『ツインピック』

「高層棚コンテナ自動搬送ロボット」と「低層棚自動搬送ロボット」二つのロボットを同時制御するシステムを開発し、日本初の事例として実用新案を取得しています。大掛かりなコンベアライン組立不要で、狭小スペース対応、省人化、そして天井高までの保管効率大幅向上を同時に実現します。



AI

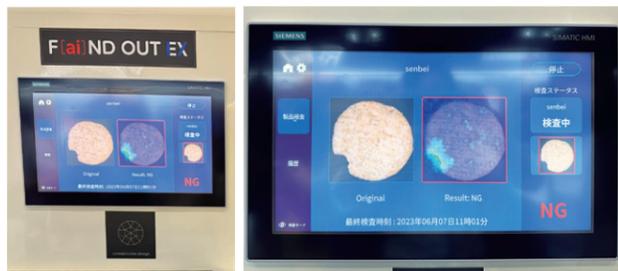
外観検査装置

動画で
ご覧いただけます



AI 外観検査装置『F[ai]ND OUT (ファインドアウト) EX』

『F[ai]ND OUT EX』は、製造ラインに設置するだけで、ラインを流れる製品を自動的に判別・選別し、モニター上に製品の不良箇所を可視化します。AI学習機能を搭載しており、自ら良品・不良品を学習するため、不良品のパターンが無数にある製品でも検査可能です。(食品や金属部品、樹脂製カップなど多種多様な製品で実績あり)



景観資材

まちのにぎわい

“ウォーカブルなまちづくり”への参画

国土交通省が推進する「ウォーカブルなまちづくり」は、街路を“人中心”の空間へと再構築し人々が集い憩い多様な活動を繰り広げられる場にしようという取り組みです。「ウォーカブルなまちづくり」に貢献するため、取引先ネットワークを活用し、くつろぎの場・にぎわいづくり・安全対策の各方面で活躍する商材をトータルコーディネートして提案しています。(提案例：熱中症対策のパーゴラ、気軽に休憩が出来るデッキやベンチ、華やかさを演出するパラソルやファニチャー、安全対策製品である防護柵など)



ボラード

冠水センサ

KIZUKIMIRAI シリーズ

台風や豪雨による水害対策に、ボラード（車止め）を活用する KIZUKIMIRAI ボラードは、低地にある道路など身近な危険個所の冠水状況を迅速に検知し、管理者に自動でメール通知を行います。社会インフラとして定着しているボラードに冠水センサを掲載することで、広域かつ緻密な冠水監視ネットワークをスピーディに構築することが可能となります。16か所の自治体で導入されています。その他、KIZUKIMIRAI シグナルなど、多数商品展開を行っています。



コンテナハウス

災害・へき地医療

医療コンテナ

交通アクセスが悪い離島やへき地医療の充実のため、モバイル可能な医療コンテナを開発しました。長崎の上五島町で行った実証実験では高度医療機器であるCTを搭載したコンテナと共に、超音波診断装置や様々な医療設備、診察室等をモバイルホスピタルとしてパッケージ化し、さらに衛星通信システムを利用することで、高度遠隔医療が実現しました。また、能登半島地震では、被災で診療が困難となったクリニックや医院の代替として、病床用の医療コンテナ等を提供しました。



工作機械

省エネ

動画で
ご覧いただけます



工作機械向け省エネ制御ソフト『GCCP』

「GCCP」は、工作機械の一種であるマシニングセンタのクーラント装置に使われるポンプを、簡単な操作のみで制御できる省エネソフトです。加工プログラムには変更を加えずに、加工に不要なポンプの運転を「GCCP」で停止させることが可能です。最適運転により消費電力を削減し(約40%削減の実績あり)カーボンニュートラルに貢献いたします。(特許取得済み)



これまでの「つなぐ」ソリューション

■加工環境ソリューション
マイクロファインバブル×工作機械×AEセンサー



■コンクリート散水養生無人管理ロボ
自律走行ロボット×湿潤センサー

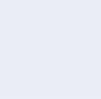


■AIによる仮設資材の数量管理システム
建築資材×AIによる画像認識技術



■遠隔ICUプレハブ病棟設置事業の推進(ケア・パラオ)
コンテナハウス×医療

■V2H 機器搭載 宅配ボックス付門柱
電気の有効活用×エクステリア



■収穫作業運搬システム
農作業×ハンガーレール



■ガレージゴルフ
遊休地活用×ガレージ×シミュレーションゴルフ



サステナビリティ推進

350年以上受け継がれてきた経営基盤をさらに進化させるため、2021年10月に企業理念に基づき策定した「サステナビリティ宣言」を通じ、持続的な社会の構築に向け積極的に貢献してまいります。

サステナビリティ宣言

1 地球環境との調和

2030年度までにユアサ商事グループ全体のカーボンニュートラルを目指すとともに、双利共生の関係を重視し、気候変動への対応とサプライチェーン全体での環境負荷の低減に努めます。

2 良品奉仕の事業活動

創業から続く「良品奉仕」の精神に基づき、公平かつ堅実・誠実な商取引を行うとともに、「『つなぐ』複合専門商社グループ」として、ステークホルダーとともに安全・安心で豊かな社会づくりを推進します。

3 人間尊重の経営

社員の個性と権利を尊重したダイバーシティ経営を実践し、社員一人ひとりが働きがいをもって成長できる企業グループとして発展してまいります。

当社グループの取り組み

サステナビリティ宣言の内容に従い、社会課題の解決と持続的な社会の実現に貢献します。

詳細はこちらをご覧ください。



気候変動への対応

当社グループは2030年度カーボンニュートラルを目指すとともに、グリーン事業を推進しサプライチェーン全体の環境負荷低減に取り組んでいます。取り組みの一環として当社中部支社およびグループ会社の富士オリエティハウスに自家消費太陽光発電設備を導入しました。グリーン事業ではこれまで培ってきた環境ソリューションノウハウをもとに、海外を含めたお取引先様のカーボンニュートラル推進を支援しています。



富士オリエティハウスの資材置き場屋根に設置した太陽光発電設備

社会貢献活動

自然災害からの復旧・復興支援や環境保全（右記参照）など様々な社会課題の解決に向け、社会貢献活動を行っています。寄付金や義援金による支援に加え、医療コンテナ（P12参照）の提供など事業活動を通じた支援活動に注力しています。また、未来を担う若手アスリートの支援を通じたスポーツ振興を目的に、2名のプロゴルファーと1名のプロキャディーの活動を支援しています。

詳細はこちらをご覧ください。



マレーシアでの環境保全活動

公益社団法人日本マレーシア協会と協働で、マングローブ林再生を通じた環境保全活動「ユアサ商事の森プロジェクト」を行っています。年間約5000本の育苗、植樹に加え、活動地周辺の学生への環境教育プログラムの一つとして絵画コンテストを行いました。



NETWORK

国内

ユアサ商事の国内拠点は8支社、13支店、10営業所の合計31拠点を数えます。モノやコト、商品やシステムをつなぎ、独自のソリューション機能を発揮しています。

支社	支店	営業所
□ 本社・関東支社	■ 郡山支店	● 松本営業所
□ 北海道支社	■ 新潟支店	● 高崎営業所
□ 東北支社	■ 長野支店	● 宇都宮営業所
□ 北関東支社	■ 東関東支店	● 西関東営業所
□ 中部支社	■ 横浜支店	● 浜松営業所
□ 関西支社	■ 静岡支店	● 金沢営業所
□ 中国支社	■ 岡崎支店	● 神戸営業所
□ 九州支社	■ 北陸支店	● 松山営業所
	■ 京都支店	● 米子営業所
	■ 姫路支店	● 鹿児島営業所
	■ 岡山支店	
	■ 四国支店	
	■ 沖縄支店	

各拠点の詳細は当社ホームページをご覧ください。



Domestic Network

海外

ユアサ商事グループの海外ネットワークは、11ヵ国30拠点を数えます。日本で培った商品力やソリューション機能を海外で発揮し、新たな価値を提供しています。

● 中国 ・湯浅商事(上海)有限公司 [本社] 上海 [分公司] 大連事務所 / 天津事務所 / 蘇州事務所 / 広州事務所	● シンガポール ・HENKO (S) PTE.LTD. ・HENKO MACHINE TOOLS PTE.LTD. [本社] シンガポール
● 台湾 ・YUASA TRADING (TAIWAN) CO., LTD. [本社] 台北 [分公司] 台中	● インドネシア ・PT. YUASA SHOJI INDONESIA [本社] チカラシ
● タイ ・YUASA TRADING (THAILAND) CO., LTD. [本社] バンコク [支店] シーラチャ ・YUASA ENGINEERING SOLUTION (THAILAND) CO., LTD. [本社] バンコク ・HENKO TECHNOLOGIES (THAILAND) CO., LTD. [本社] パトゥムターニー	● フィリピン ・YUASA TRADING (PHILIPPINES) INC. [本社] マニラ ● ベトナム ・YUASA TRADING VIETNAM CO., LTD. [本社] ホーチミン [支店] ハノイ
● マレーシア ・YUASA MECHATRONICS (M) SDN. BHD. ・NICHU-MA SEIKO REMANUFACTURING (M) SDN. BHD. [本社] クアラルンプール ・BME INDUSTRIES (M) SDN. BHD. [本社] ペナン [支店] クアラルンプール ・BME TECHNICS SDN. BHD. [本社] ペナン ・HENKO MACHINE TOOLS SDN. BHD. [本社] ジョホールバル	● インド ・YUASA TRADING INDIA PRIVATE LIMITED [本社] グルガオン [支店] バンガロール ● アメリカ ・YUASA-YI, INC. [本社] シカゴ [支店] シンシナティ / サウスキャロライナ / ニューイングランド ● メキシコ ・YUASA SHOJI MEXICO, S.A. DE C.V. [本社] レオン

(2024年5月末時点)